

ごき 議会だより

2026

No. 180

GOKA town Parliament public relations



五霞小学校2年生 「町探検」



Topics

- 令和8年第2回定例会
- 常任委員会Q&A
- ここが聞きたい一般質問
- 令和8年第3回定例会（9月）の予定



「議会だより」を
スマートフォンなどで
見るができます。



令和8年第2回定例会（6月）

令和8年第2回定例会を6月4日から6月11日までの8日間の会期で開催しました。

審議結果

議案番号	件 名	結果
議案第32号 議案第43号	五霞町農業委員会委員の任命について 農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づく任命同意（別表参照）	全員賛成
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて （五霞町税条例の一部を改正する条例の制定について） 上位法令の一部改正に伴う条例の一部改正	全員賛成
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて （五霞町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について） 上位法令の一部改正に伴う条例の一部改正	全員賛成
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて （令和7年度五霞町一般会計補正予算（第8号）） 補正額 613万9,000円増 補正後総額 66億9,175万5,000円	全員賛成
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて （令和7年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）） 財源更正のみ	全員賛成
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて （令和8年度五霞町水道事業会計補正予算（第1号）） 補正額 27万円増 補正後総額 4億9,507万円	全員賛成
議案第44号 （総）	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について 減額貸付等を可能とする特例町有地に中央公民館敷地（小福田地内の3筆）を追加	全員賛成
議案第45号 （総）	五霞町公民館の設置及び管理等に関する条例及び五霞町公民館使用条例を廃止する条例の制定について 庁舎複合化施設整備のため中央公民館を閉館したことに伴う条例の廃止	全員賛成
議案第46号 （総）	令和8年度五霞町一般会計補正予算（第1号） 補正額 33万円増 補正後総額 62億33万円	全員賛成
議案第47号 （総）	令和8年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 補正額 33万円増 補正後総額 8億5,633万円	全員賛成

（総）＝ 総務文教委員会付託

報 告

- 令和7年度五霞町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 令和7年度五霞町水道事業会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について

（別表）五霞町農業委員会委員の任命について（議案第32号から議案第43号）

住 所	氏 名 (敬称略)	住 所	氏 名 (敬称略)
五霞町大字元栗橋	桑 原 昇	五霞町大字山王山	曾 根 喜 平
五霞町大字川 妻	中 島 隆 司	五霞町大字江 川	鈴 木 一 男
五霞町大字小手指	篠 寄 義 隆	五霞町大字幸 主	中 村 啓 次
五霞町大字小手指	松 本 孝	五霞町大字冬 木	松 本 紀 夫
五霞町大字小福田	青 柳 初 男	五霞町大字元栗橋	大 久 保 一 雄
五霞町大字大福田	篠 崎 勝	五霞町大字小福田	折 本 真 由 美

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の特例に関する条例の一部改正について

Q 今後の複合庁舎及び商業施設整備の予定は。

A 条例改正後に民間事業者と賃貸契約を締結し、中央公民館の解体、道路整備を行う予定です。

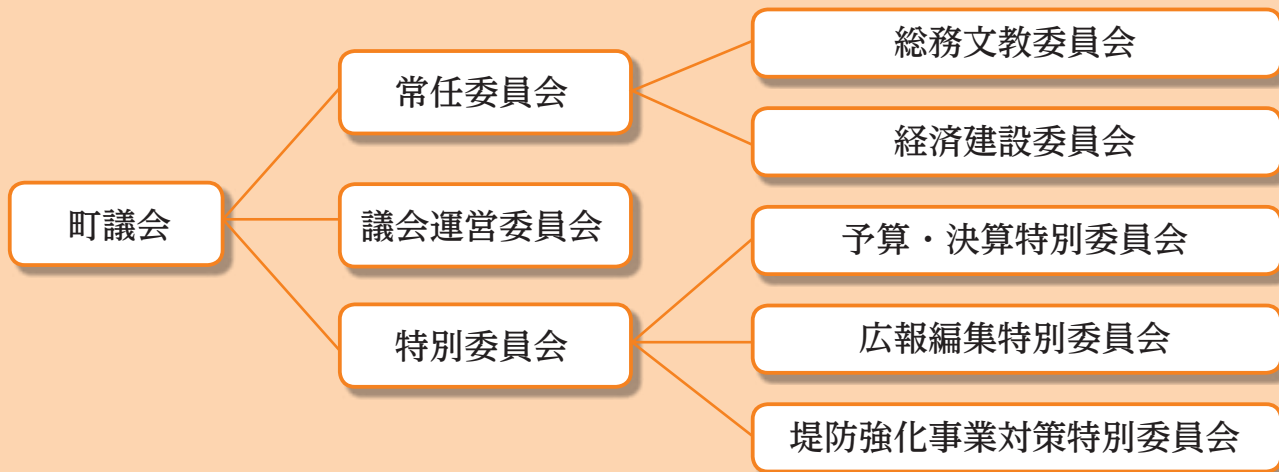
Q 商業施設にはいくらで貸し付けをするのか。

A 商業施設が完成したら、年間120万円の30年契約を予定しています。

Q その他に町で貸し付けを対象としているところはあるのか。

A 東小学校跡地、情報・防災ステーションごか隣接地、道の駅ごか後背地になります。

五 霞 町 議 会 のしくみ



[常任委員会]

町では事務全般を各部門に区分けし、専門的・効率的に審査を行えるよう総務文教委員会・経済建設委員会の2常任委員会を設置しています。

[議会運営委員会]

会期・議事日程及び議会の運営方針等を協議します。

[特別委員会]

必要に応じて、特定の事項を審査・調査するために、議会の議決で設置される委員会です。



町のスポーツ振興について

町は、東小学校跡地を『卓球をメインに地域振興につなげて行きたい』とするケアリッツ・アンド・パートナーズと基本協定を結んだ。卓球を核に幼い子供から高齢者に至るまで町民の生涯スポーツとして町の活性化に向けチャンスと捉えるが。

問 町のスポーツの現状は。また、課題と対策は。

教育次長 以下の通りです。スポーツが集団や画一的な従来のあり方から、時と場所に縛られない個人へ軸が移る傾向が伺えます。町は町民の健康維持増進のため生涯スポーツに注力して、個人のライフ

スタイルや年齢、体力等に応じた身近でスポーツを楽しみ健康増進や生きがい作りにつながる情報提供をしたいと考えます。

※町のスポーツ活動の現状

●令和7年度末五霞町スポーツ協会加入競技団体・・・以下6団体

テニス、バレーボール、ソフトバレー、卓球、五霞歩楽里会、ゴルフ同好会【参考】令和元年 8団体

●中学校の部活動・・・以下8部

サッカー部、バレーボール部、男子&女子バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部、柔道部、水泳部
 ・現状 8部 112名(生徒の74%)が部活参加【参考】令和4年度 8部 129名(同 75%)
 ・学校外のサッカー、水泳のクラブで活躍している生徒もいる。

●五霞町スポーツ少年団・・・令和3年度より登録無し

五霞町の児童は近隣の市町のスポーツ少年団やクラブチームに加入して活動。

問 町の対応は。

特定プロジェクト推進課長 国内でも数少ない卓球のトレーニング施設の特徴を生かし全国からの利用者来訪を促進させるとともに、卓球を通じた町民と一流アスリートとの交流や新たな施設が町民の集いの場になるよう考えているところです。

問 町のスポーツ振興は。

町長 実業団やプロ等本格的なスポーツコンテンツを活用しながら、生涯スポーツを通じた町民の健康寿命の延伸やコミュニティ力の向上によ

り、地域の活性化や町内の消費拡大、ひいては定住人口増加等、スポーツを生かした町づくりに戦略的に取り組んでまいります。

【ちょっとメモ】卓球というスポーツは？

日 本：日本卓球協会の競技登録者数30万人、愛好者含めると100万～800万人にのぼる。

世 界：国際卓球連盟の加盟数は220以上の国と地域(国際サッカー連盟を超える)、競技人口3億人超。

新庁舎の防災危機管理機能について

新庁舎は人や環境に優しい機能、さらに、災害時に町民の命を守る防災拠点としての機能が求められる。

問 実施設計業務の防災機能上の条件は。

特定プロジェクト推進課長 庁舎の耐震安全機能の基準は、国土

交通省が定める官庁施設の総合耐震・対津波計画基準に基づき最上級の分類を採用し、人命の安全確保に加え十分な機能を確保しています。また、水害は予定地の氾濫水位【江戸川約1.2m、利根川約3.2m】が想定されるの

で、1.5mの盛土かさ上げを行い、利根川氾濫時は2階以上が浸水に耐えうるレベルを確保して、災害対策本部機能はもとより電気設備等は2階及び屋上に設置する計画としています。



ペットの終生飼養・終活対策について

少子高齢化が進む中、高齢世帯や単身世帯の増加に伴い、新たな地域課題が顕在化している。その一つが「飼い主の高齢化に伴うペット飼育問題」である。

■ 福祉部門と環境部門との連携について

問 地域包括支援センター、民生委員、ケアマネジャー等と連携し、飼育困難リスクを早期に発見・把握できる体制の構築を検討する考えはあるか。

健康福祉課長 高齢者の見守りや相談支援を行う中で、生活状況の把握と共に、ペットの飼育状況についても可能な限り把握しています。問題が発生した場合には、速やかに環境部門を含む関係部署間で

情報共有を図り、飼育困難リスクの早期把握に努めます。

■ 終生飼養およびペット終活の啓発について

問 終生飼養の周知、ペット終活に関する啓発、さらにはペットエンディングノートの紹介などを進める考えはあるか。また、飼育状況などのチェックリストを活用し、早期支援の仕組みについて検討する考えはあるか。



町公式ホームページ/終生飼養

産業課長 広報紙や町公式ホームページ等で適正飼養の啓発を行っています。今後、ペット終活の周知を図り、ペット用エンディングノートの紹介や啓発チラシの配布などを進めていきます。また、早急にチェックリストの導入を検討し、実務レベルでどのような対策ができるか、福祉部門と協議・研究していきます。



高齢者の運転免許自主返納支援について

移動手段がなくなる不安から、自主返納をためらう高齢者がいる。本町の公共交通には、さまざまな割引制度があるが、運転免許返納者に特化した支援制度は整備されていない。

健康福祉課長 高齢者の安全確保と生活支援の両立が求められるが。

問 オンデマンド交通を活用した支援制度や新たな支援制度について検討する考えがあるのか。

健康福祉課長 免許返納後の生活不安を軽減し、自主返納を促進するため、AIオンデマンド交通利用補助など、他自治体の事例等を参考にしながら検討したいと考えています。

感震ブレーカー設置の補助金制度について

県が令和8年度予算において「感震ブレーカー設置促進事業」を創設した。

問 県の事業を活用し、本町として補助制度創設を前向き

に検討すべきと考えますが、今後の方向性は。

総務課長 現状、各家庭における認知度が依然として低い状況にあります。補助金の創設

を検討するにあたり、町民への十分な周知と理解が必要と考えています。まずは、あらゆる場面で感震ブレーカーの必要性を周知・啓発していきます。



物価高騰対策について

中東でのホルムズ海峡危機や円安による原材料の高騰は、全ての家庭に大きな影響をもたらしている。今、国民の一番の関心は物価高騰対策であると思うが。

問 令和7年度国の重点支援地方創生臨時交付金が町に交

付されているが、その施策の内容は。

まちづくり戦略課長 全町民に1人5,000円の給付、水道基本料金の減免、防犯カメラの助成、事業者支援等を行っています。

問 水道基本料金の減免措置を夏場に向けて延長できないか。

まちづくり戦略課長 令和8年度の国の重点支援地方交付金の動向を見極めながら検討します。

中期財政計画の課題について

中期財政見通しでは、令和8年から11年が厳しい財政運営になると予想されているが。

問 複合庁舎建設など公共施設等の老朽化対策は予定どおり進められるのか。

総務課長 複合庁舎建設は、現在は基本設計の作成中で、令和11年度の完成を目指し進めています。その他インフ

ラ施設については財政指標を見極めながら、実施時期を調整するなど財政負担の平準化が図れるよう計画的に事業を実施していきます。

問 町にとって大きな財政負担が懸念される上下水道事業の課題は。

建設水道課長 令和9年4月頃から埼玉県水に全量切り替

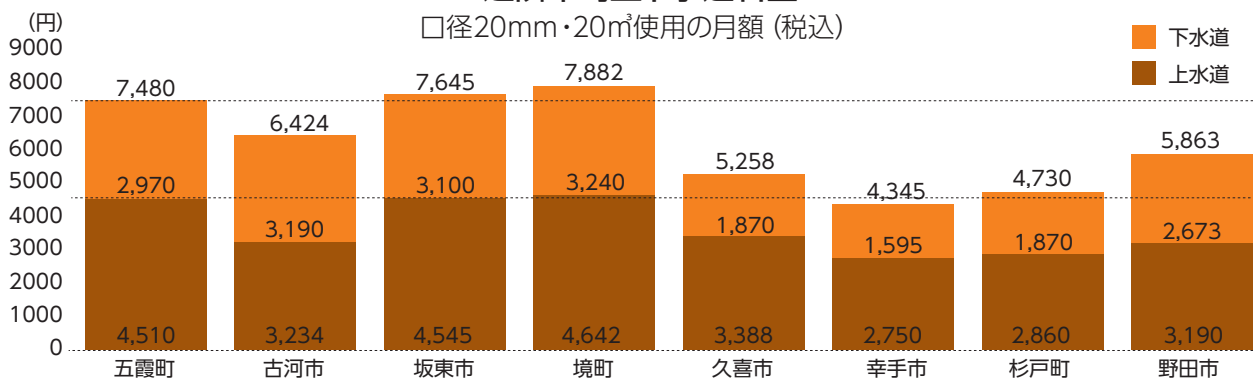
え予定です。引き続き上下水道事業の効率化と合理化を図っていきます。

問 埼玉県水に切り替えた時には、水道料金は現在よりも安くなるのか。

建設水道課長 現時点で上下水道料金の見直し等の予定はありませんが、今後の収支計画の中で考えていきたいと思っています。

近隣市町上下水道料金

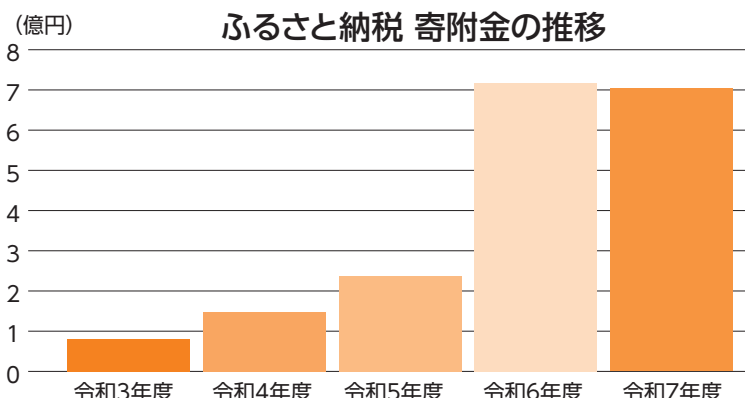
口径20mm・20m³使用の月額(税込)



問 税外収入のふるさと納税(応援寄附金)の拡大が必要ではないか。

まちづくり戦略課長 主力返礼品の豆乳や米の拡大、地場産品のブランド化などに注力し、着実にふるさと納税を推進していきます。

ふるさと納税 寄附金の推移



ようこそ五霞町へ 行政視察受入

行政視察とは、行政の施策に役立てるために、事業化を検討している課題や直面している問題について、先進的な取り組みを行い成果をあげている自治体などを訪れ、実際に説明を聞いて学ぶことです。

鹿児島県曾於市議会産業建設常任委員会（5/20）



「調整池を有効活用した都市公園の整備について」

愛媛県内子町議会総務文教常任委員会（7/28）



「隣接型小中一貫教育について」

町村議会議長・副議長研修会

5月26日、東京国際フォーラムにて、全国町村議会議長会主催の町村議会議長・副議長研修会が開催され、当町議会も参加をしました。

研修では、林崎理氏（地域活性化センター理事長）による「地方創生の先行き」講演をはじめ、万城目正雄教授（東海大学）による「人口減少社会における外国人材の確保・育成」、竹安栄子氏（京都女子大学学長）による「男女共同参画による地域活性化」など、多彩なテーマで講演が行われました。



町議会では、地球温暖化防止および省エネルギー推進の一環として、5月1日から10月31日までの期間中、委員会や全員協議会で軽装（ノーネクタイ・ノージャケット）を推奨しています。また、今年度は7月および8月の全員協議会を、ポロシャツ着用で行いました。



令和8年第3回定例会（9月）の予定						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2 本会議 (開会)	3 常任委員会	4 常任委員会	5
6	7 決算特別 委員会	8 決算特別 委員会	9 一般質問	10 一般質問	11 本会議 (閉会)	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

ライブ中継

※開会日・一般質問・閉会日のみ
ライブ中継は**役場2階 委員会室**で実施します。ご自由にご覧いただけます。お気軽にお立ち寄りください。



本会議の様子を録画して配信をしています。

YouTube
「五霞町議会
公式チャンネル」



※日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局へお問い合わせいただくか、町公式ホームページをご確認ください。

編集後記

編集委員 猿橋 正男

鹿児島県曾於市議会産業建設常任委員会の皆様が本町を視察されました。視察後には、圏央道五霞ICや国道4号バイパスなど交通アクセスの良さに加え、道の駅を中心とした交流人口の多さに高い関心を寄せておられました。私自身も、改めて五霞町の持つ魅力と大きな可能性を実感する機会となりました。今後も議会として行政と連携しながら、住み続けたい、そして訪れてみたいと思われる魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

広報編集特別委員会

委員長 山本 芳秀
副委員長 猿橋 正男
委員 伊藤 正子
植竹 美智雄
黛 丈夫
小野寺宗一郎

